

エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術の進展 特集論文募集(和文論文誌C)

電子工学(エレクトロニクス)は現代社会を支える根幹技術の一つであり、その重要性については議論を待ちません。それを支える共通的な基盤技術としてシミュレーション技術があります。その研究開発は、独創的なアイデアを容易に検証し付加価値の高い成果へと効率よく結実させるためにも必要不可欠となっています。そこでEST研究会では25年度より毎年、エレクトロニクスシミュレーション技術に関する特集号を企画してまいりました。引き続き、「シミュレーション」というエレクトロニクス分野の共通的なテーマに関する最先端の研究成果を世に広め、技術立国日本の将来に資するために、「エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術の進展特集」(平成28年5月)の発行を企画致しました。対象分野は、各種エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術、理論、その高速化技術、マルチフィジックスシミュレーション技術、シミュレーション技術の産業、教育応用など全般としていますので、皆様からの積極的な御投稿をお待ちしております。

1. 対象分野

電子工学一般(電磁波/光/熱/流体/物性など)のシミュレーション全般が対象で、トピックスを以下に示しますが、これらに限定するものではありません。

- ・エレクトロニクスシミュレーションの技術、理論
- ・エレクトロニクスシミュレーションの高速化技術、理論
- ・マルチフィジックス(複合)シミュレーション
- ・エレクトロニクスシミュレーションの産業、教育への応用

2. 論文の執筆と取扱い

通常の和文論文誌と同様とし、論文は刷り上がりページ数8ページ程度、ショートノートは2ページ程度とします。執筆の詳細は「電子情報通信学会和文論文誌 投稿のしおり(エレクトロニクスソサイエティ)」を御参照下さい。

(http://www.ieice.org/jpn/shiori/es_mokuji.html)

なお、査読後の再提出期間(通常は60日)を短縮する場合がありますをあらかじめ御了承下さい。

3. 論文投稿締切日: **平成27年8月10日(月)21日(金)**

4. 投稿方法

(A)電子投稿

https://review.ieice.org/regist_j.aspxにアクセスし、投稿原稿のPDFファイルと編集用データを登録して下さい。登録後に作成される投稿者チェックリスト・著作権譲渡書を投稿締切日までに学会事務局に電子メール添付、FAX、郵送のいずれかの方法で送付して下さい。

【注意】

登録時点で原稿のアップロードが困難な場合、「郵送による投稿」を選択し、一旦登録を完了させて下さい。連絡先メールアドレスにメール(Notification registration completion)が

送付されます。メール内に記載のURLにアクセスし、「電子投稿(ファイルアップロード)」から必ず投稿締切日までに原稿をアップロードして下さい。

(B)郵送

https://review.ieice.org/regist_j.aspxにアクセスし、投稿論文データを登録して下さい。投稿者チェックリスト、著作権譲渡書、投稿原稿、編集用データを保存したメディアを投稿締切日までに学会事務局に到着するように郵送して下さい。封筒には特集名を朱記して下さい。

送付先: (社)電子情報通信学会 編集出版部 論文課
〒105-0011港区芝公園3-5-8 機械振興会館内
FAX [03] 3433-6616 E-mail: wabun-c@ieice.org

5. 問合せ先

柴山 純
法政大学理工学部電気電子工学科
〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2
TEL: [042] 387-6233
FAX: [042] 387-6122
E-mail: shiba@hosei.ac.jp

6. 特集編集委員会

委員長 藤代博記(東京理科大)
幹事 柴山 純(法政大)
編集委員 大寺康夫(東北大)、萱野良樹(秋田大)、
五味宏一郎(東芝)、須賀良介(青学大)、
鈴木敬久(首都大)、須原理彦(首都大)、
辻 寧英(室蘭工大)、中嶋徳正(福工大)、
藤田和広(富士通)、安井 崇(北見工大)



Electronics Society

電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティ ES